

大学の世界展開力強化事業 2019 Campus Asia Program 留学生募集

キャンパス・アジアプログラムは、世界的健康課題である生活習慣病、老化関連疾患の予防・医療の推進に貢献する世界的な医学研究グローバルリーダーを育成することを目的に中国・韓国のトップ校とコンソーシアムを組み、短期・中期の研究交流留学および博士課程でのダブル・ディグリーを目指すプログラムを実施しています。

留学先（協定校）

北京大学（中国・北京）

1898年創立の中国で最初の国立総合大学。

交流先：公衆衛生学教室



延世大学校（韓国・ソウル）

1885年創立の韓国内でも最も伝統ある名門私立大学。

交流先：公衆衛生学教室・社会医学分野



天津中医薬大学（中国・天津）

1958年創立の中国最高の中医薬高等教育機関のひとつ。

交流先：中医薬・漢方医学分野



他にも清華大学（中国・北京）、上海交通大学（中国・上海）と協定を結んでいます。

大学によって留学可能な時期や受入教室の分野が異なります。留学をご検討されている方は、お気軽にキャンパス・アジア事務局までお問い合わせください。

【派遣期間】 2019年9月～2020年3月（出発の3ヶ月前までに出願が必要です）
短期（3週間～1ヶ月）、中期（3ヶ月前後）

【対象】 大学院医学系研究科に在籍する学部生・大学院生

【派遣要件】 以下のいずれかの外国語基準を満たしていること
TOEFL iBT 61以上・IELTS 6.0以上・TOEIC 550以上

【費用】 航空券・宿舎については本事業にて負担します

募集要項等の詳細はこちらのキャンパスアジアHPに掲載しております
<http://www.pbhel.med.osaka-u.ac.jp/campusasia/>



Campus Asia HP

申込み・問合せ：公衆衛生学教室 キャンパス・アジア事務局（基礎研究棟9階）
E-mail : campus_asia@pbhel.med.osaka-u.ac.jp